

ハマ弁の価格の見直しについて

1 基本的な考え方

中学校昼食は、ライフスタイルに合わせて「ハマ弁」、「家庭弁当」、「業者弁当」の3つから等しく選べる「選択制」の充実に取り組んでいます。

ハマ弁については、これまでも喫食率向上に向けた取り組みを進めてきましたが、利用しやすくなるための取組みの一つとして、平成30年4月よりハマ弁の価格を他都市のデリバリー型給食並みの価格とし、ハマ弁を選びやすくすることで普及を図ります。

2 価格設定

ハマ弁の提供内容や注文システムは他都市のデリバリー型給食よりもきめ細かい内容となっています。今回、価格についても利用しやすくなるように他都市のデリバリー型給食並みの価格に設定します。

- 料金設定（ごはん・おかず、汁物、牛乳のセット（470円）比較）

340円（▲130円）：「給食に近い価格※」としたもの。

【参考】新潟市：342.92円、名古屋市：331.4円、鎌倉市：330円

（表1）想定価格表

セット内容	現在価格	新価格	差引※
ごはん・おかず＋汁物＋牛乳	470円	340円	▲130円
ごはん・おかず＋牛乳	440円	320円	▲120円
ごはん・おかず＋汁物	390円	300円	▲90円
ごはん・おかず	360円	280円	▲80円
牛乳	80円	60円	▲20円
汁物	30円	30円	据え置き

※ 価格の高いものほど、割引を高く設定（セット価格）

3 価格の見直しに伴う公費負担の考え方

- 公費負担の考え方

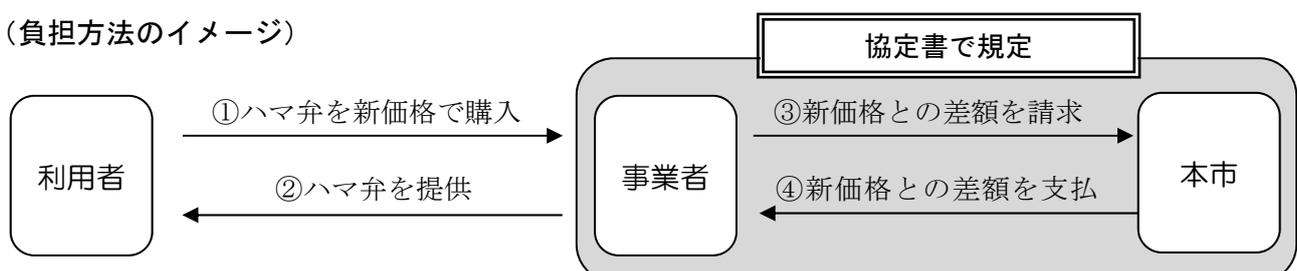
値下げにより、「ハマ弁」の質やサービスの低下を招かないよう、経費については、全額、公費による負担とします。

- 負担方法

1食あたりの差額を、提供した弁当の実績に応じて負担金として事業者を支払います。

（イメージ参照）

（負担方法のイメージ）



4 価格見直しの実施時期及び周知のスケジュール

学年の入れ替わりに合わせて新価格を適用するため、平成 30 年 4 月より新価格でハマ弁を実施します。

平成 28 年度から 29 年度にかけての状況を見ると、①年度の変わり目で利用登録者が増えている、② 1 年生の利用割合が最も多い、となっており、4 月から実施することが普及拡大に効果的であると考えています。

新 1 年生（現 6 年生）が進学準備をはじめめる時期となっていますので、今月中には、新価格の周知を進めたいと考えています。また、弁当の注文スケジュールにあわせて、2 月下旬に 4 月の献立表の配布、3 月 1 日より 4 月分の注文受付開始となります。

【周知スケジュール】

12 月	1 月	2 月	3 月	4 月
小学 6 年生向けに 新価格での広報を 開始	←新 1 年保護者説明会→ (1 月下旬～2 月中旬)			
		下旬 献立表全校配布	3 月 1 日 新価格でのハマ 弁注文受付開始	☆ 新価格ハマ弁 スタート

【利用登録者数推移】

学年/教職員	利用登録者数累計 3 月 31 日時点	学年/教職員	利用登録者数 11 月 30 日時点
旧 1 年生	2,357 名	1 年生	4,016 名
旧 2 年生	1,788 名	2 年生	2,872 名
旧 3 年生	853 名	3 年生	2,251 名
教職員	471 名	教職員	718 名
合計	5,469 名	合計	9,857 名